

## 2026年度 夏期海外短期研修募集要項

### 1. 海外短期研修とは

本研修は、夏期・春期の休業期間を利用して、本学が協定を締結している大学の付属の語学研修機関等で、異なる言語・文化・歴史に触れながら、短期間で語学力やコミュニケーションスキル、異文化理解力等を磨く派遣プログラムである。

### 2. 募集プログラム

研修名	定員※ <sup>1</sup>	研修先	研修期間	総費用概算※ <sup>2</sup>
アメリカ語学・文化研修(英語)	7名	カリフォルニア大学 リバーサイド校(UCR)	8月17日(月) ～9月11日(金)	約 100万円
アメリカ語学・文化研修(英語)	5名	マサチューセッツ工科大学 MIT XPRO	8月16日(日) ～8月27日(木)	約 160万円
イギリス語学・文化研修(英語)	12名	ロンドン大学SOAS IFCELS	8月24日(月) ～9月11日(金)	約 103万円
カナダ語学・文化研修(英語)	20名	ウォータールー大学 レニソンカレッジ付属語学学校	8月31日(月) ～9月25日(金)	約 77万円
タイ語学・文化研修(英語)	20名	マヒドン大学	8月30日(日) ～9月12日(土)	約 40万円
オーストリア語学・文化研修(ドイツ語)	12名	ウィーン大学語学センター	8月31日(月) ～9月18日(金)	約 68万円
フランス語学・文化研修(フランス語)	10名	リヨン・カトリック大学付属 語学学校	9月2日(水) ～9月25日(金)	約 70万円
台湾語学・文化研修(中国語)	10名	国立台湾師範大学 国語教学センター	8月10日(月) ～8月28日(金)	約 45万円

※<sup>1</sup> 応募状況によっては、定員を超えて参加できる場合がある。

※<sup>2</sup> プログラム費用、宿泊費、渡航費、空港送迎費、海外旅行保険・危機管理サービス加入費用(約20,000円)を含む。外貨は2026年3月10日時点のレートで計算(1USD=157.73円、1GBP=211.93円、1CAD=116.02円、1EUR=183.33円、1THB=5.01円、1TWD=4.96円)。必ず、実際に支払うこととなる派遣先通貨での金額を、各校のProgram Information Sheetで確認すること。

なお、本概算は、参加人数が定員を満たした場合の概算であるため、応募人数や為替レートに加え、中東情勢に伴う燃油サーチャージ高騰の影響等により変動する可能性がある。また、本費用にはプログラム参加に必要なとなる査証の取得費用は含まれていないため、注意すること。

【注意】全てのプログラムについて、国際情勢の悪化、疫病、自然災害、大規模な事故等の不測事態が発生したり、派遣先大学の事情によりプログラムの提供が困難となったりする場合には、オンラインプログラムへの切替えやプログラムの中止を決定することがある。

### 3. 応募説明会

研修の概要及び応募手続き等について説明をする。応募希望者は必ず参加すること。

日程	時間	説明会参加リンク
4月14日(火)	12:10～12:50	<a href="https://teams.microsoft.com/meet/46470400291245?p=EBuHbdikMHvgMs6QTU">https://teams.microsoft.com/meet/46470400291245?p=EBuHbdikMHvgMs6QTU</a>

後日、kibaco「海外留学情報」に説明会の録画をアップする。応募説明会に参加できなかった、応募説明会后に海外短期研修の募集を確認した等の場合は、本録画を必ず視聴すること。

### 4. 本研修における支援制度 ※給付型(返済の義務無し)

#### (1) 経済支援

本支援は、以下【支援受給のための条件】を満たす参加学生全員に対し実施する。

研修名	現地実施の場合		オンラインに変更となった場合
	経済支援金	渡航支援金	
アメリカ語学・文化研修(英語)	70,000円	250,000円	現地派遣ができずオンライン実施へ切り替わった場合、左記の経済支援金を上限に授業料(滞在費その他を除いたもの)の50%相当を給付する。なお、渡航支援金は給付しない。東京都立大学海外短期留学奨励奨学金対象者においては以下のとおりとする。 <b>■成績優秀者</b> 授業料(滞在費その他を除いたもの)の75%相当を給付する(給付上限額を6月末に対象者に通知)。 <b>■成績優秀かつ家計基準該当者(在留資格「留学」を持つ学生を除く)</b> 授業料(滞在費その他を除いたもの)の実費相当を給付する(給付上限額を6月末に対象者に通知)。  ※外貨から日本円への計算は、本学の規定と換算レートに基づき実施する。
イギリス語学・文化研修(英語)	90,000円	250,000円	
カナダ語学・文化研修(英語)	70,000円	250,000円	
タイ語学・文化研修(英語)	50,000円	150,000円	
オーストリア語学・文化研修(ドイツ語)	70,000円	250,000円	
フランス語学・文化研修(フランス語)	70,000円	250,000円	
台湾語学・文化研修(中国語)	50,000円	150,000円	
支援受給のための条件			
参加学生は、以下の全てを履行した後に、本経済支援を受給することができる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>各種支援の受給に必要な振込口座の登録(本人名義口座)</li> <li>全ての説明会やオリエンテーション等への出席</li> <li>やむを得ない事由がある場合を除く、研修先の授業及び課外活動(オプションは除く)全ての出席</li> <li>現地研修前後に学内で実施する授業等への出席</li> <li>研修前後の各種効果測定(英語能力測定試験は、英語による語学・文化研修参加学生のみ)</li> <li>海外短期研修報告書及びアンケートの提出</li> </ul>			

【注意】オリエンテーション等の欠席は原則として認めない。やむを得ない事由(正規授業への出席等)で欠席する場合には、事前に国際課に連絡すること。また、無届の遅刻や欠席、課題の提出遅れ等が確認できた場合は、各種支援の給付に影響を及ぼすため、注意すること。

(2) 追加の経済支援 ※以下①と②の両方を受給することはできない。

① 日本学生支援機構(JASSO)による海外留学支援制度(協定派遣)(以下「JASSO奨学金」)

アメリカ語学・文化研修(UCR)又はカナダ語学・文化研修に参加する学生は、(1)の支援に加えて、JASSO奨学金に応募することができる。

【注意】日本学生支援機構(JASSO)の高等教育の修学支援新制度(授業料等減免・給付奨学金)を受けている学生は、本研修に係るJASSO奨学金を二重で受給することはできない。ただし、返済が必要な貸与奨学金(第一種・第二種)を受給している場合は、併用可能。

金額	110,000円
給付予定人数	最大14名
対象者(要件)	以下すべての要件を満たす者 <ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ語学・文化研修(UCR)又はカナダ語学・文化研修に参加する</li> <li>日本国籍を有する又は日本への永住が許可されている</li> <li>以下のいずれかの成績要件を満たしている                &lt;学部1年生、本年度より本学に所属する大学院1年生&gt;                高等学校、前所属大学等における全履修科目の評定平均値が、5段階評価で3.5以上                &lt;学部2～4年生、大学院生&gt;                成績評価係数計算シート【様式3】にて計算した前年度1年間分の成績による成績評価係数が2.3以上</li> <li>参加学生として決定後、全学共通科目のキャリア教育科目「海外短期異文化研修(英語)」(2単位)を必ず取得する</li> </ul>
選考方法	様式3「成績評価係数計算シート」により算出した評定平均値又は成績評価係数により選考を実施する。詳細は、5. 応募にかかる手続き(8)参加学生及び各種の追加支援対象者の決定を確認すること。

② 東京都立大学海外短期留学奨励奨学金(以下「奨励奨学金」)

成績優秀な学生又は成績優秀かつ家計基準に該当する学生は、(1)の支援に加えて、奨励奨学金に応募することができる。

金額(上限額)	<p>■成績優秀者 参加学生全員に支給する経済支援金、渡航支援金に奨励奨学金を合算した際に、研修ごとの実費相当額<sup>*1</sup>の75%程度となる額を上限額<sup>*2</sup>とする。</p> <p>■成績優秀かつ家計基準該当者(在留資格「留学」を持つ学生を除く) 参加学生全員に支給する経済支援金、渡航支援金に奨励奨学金を合算した際に、研修ごとの実費相当額<sup>*1</sup>となる額を上限額<sup>*2</sup>とする。</p> <p>*1:「実費相当額」には、研修参加にあたり本学が必要と認めるものとして、プログラム費用、宿泊費、渡航費、空港送迎費、海外旅行保険・危機管理サービス加入費用を含む(各研修のProgram Information Sheetに記載のない費用や、食事や宿泊等に関する追加費用などは含まない)。</p> <p>*2:「上限額」は6月末の区分対象者の発表時に通知する。なお、その目安は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「成績優秀者」に対する上限額:「成績優秀かつ家計基準該当者」に対する上限額の75%程度</li> <li>・「成績優秀かつ家計基準該当者」に対する上限額:2. 募集プログラムに記載の「総費用概算」程度(為替レートの変動等を踏まえ設定)</li> </ul>
給付人数	45名程度
対象者(要件)	<p>以下のいずれかの成績要件を満たしている者</p> <p>&lt;学部1年生、本年度より本学に所属する大学院1年生&gt; 高等学校、前所属大学等における全履修科目の評定平均値が、5段階評価で<b>4.0以上</b></p> <p>&lt;学部2~4年生、大学院生&gt; 成績評価係数計算シート【様式3】にて計算した前年度1年間分の成績による成績評価係数が<b>2.65以上</b></p>
選考方法	様式3「成績評価係数計算シート」により算出した評定平均値又は成績評価係数により選考を実施する。詳細は、5. 応募にかかる手続き(8)参加学生及び各種の追加支援対象者の決定を確認すること。
家計基準及び確認方法	<p>生計維持者(原則父母2名)の収入・所得金額の合計が次の基準を満たすか、2025年度(2024年分)「所得・課税(非課税)証明書」により確認する。</p> <p>&lt;家計基準&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給与所得のみの場合:生計維持者全員分の「給与収入額」の合計額が674万円未満</li> <li>・給与以外の所得を含む場合:生計維持者全員分の「合計所得金額」の合計額が496万円未満</li> </ul> <p>* JASSO給付型奨学金を受給している学生は、家計基準を満たすものとみなす。応募時に受給者であることを申告すること。</p> <p>* 2025年度後期の都立大授業料減免制度の対象者である学生は、応募時に減免対象者であることを申告すること。申告後、授業料減免の事由を学内で確認し、事由別に手続きを指示する。</p> <p>【生計維持者申告書、所得・課税証明書が必要な場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都内の子育て世帯に向けた授業料免除制度の住所要件、進学までの期間に関する要件を満たす学生</li> <li>※都内子育て世帯授業料減免制度の要件は以下を確認すること <a href="https://gs.tmu.ac.jp/exemption/about.html">https://gs.tmu.ac.jp/exemption/about.html</a></li> <li>・指定災害に伴う授業料減免の対象学生の場合</li> </ul> <p>【書類の提出が不要な場合】 上記を除く、経済的理由による授業料減免の対象者である学生</p>
家計基準該当者への奨励奨学金に関する注	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記家計基準に該当するか、予め自身で確認すること。</li> <li>・基準を満たす場合でも成績上位者から対象とするため、必ずしも家計基準</li> </ul>

注意事項	<p>該当者への奨励奨学金が受給できるわけではない。また、受給できないことを理由とする辞退は認められないため、注意すること。</p> <p>・父母が離婚調停中かつどちらかとは別居し支援が一切ない場合、父母と死別している場合、父母が海外勤務の場合、生活保護を受けている場合、独立生計者である大学院生、結婚している学生等については、生計維持者となる者や提出書類が異なるため、応募前に、国際課へ相談すること。</p>
------	---

＜支援額のイメージ＞

支援の受給パターン	(1) の支援	(2) ①または②の支援	支援額合計
I (1) 参加者全員の支援を受給する場合	・経済支援金：5～9万円 ・渡航支援金：15～25万円		20～34万円
II 以下を受給する場合 (1) 参加者全員の支援 (2) ①JASSO奨学金 ※UCR・カナダの場合のみ	・経済支援金：7万円 ・渡航支援金：25万円	JASSO 奨学金 11万円	43万円
III 以下を受給する場合 (1) 参加者全員の支援 (2) ②奨励奨学金（成績優秀者）	・経済支援金：5～9万円 ・渡航支援金：15～25万円	奨励奨学金 （成績優秀者） ※研修ごとに上限額あり	実費相当額の 75%程度
IV 以下を受給する場合 (1) 参加者全員の支援 (2) ②奨励奨学金（成績優秀かつ家計基準該当者）	・経済支援金：5～9万円 ・渡航支援金：15～25万円	奨励奨学金 （成績優秀かつ家計基準該当者） ※研修ごとに上限額あり	実費相当額

5. 応募にかかる手続き

(1) 応募資格

- ① 本学学部又は大学院の正規課程に在学する学生（休学者を除く）であること。
- ② 2026年度後期に、本学に在籍予定であること。
- ③ 異なる言語・文化・歴史に触れながら、短期間で語学力やコミュニケーションスキル、異文化理解力等を磨くという目的意識を持ち、積極的にプログラムに参加する意志があること。
- ④ 危機管理及び感染症対策を怠らず参加する意志があること。

(2) 応募受付期間（応募フォームでの応募受付）

**4月14日(火)～5月1日(金)正午(厳守)**

(3) 参加学生及び追加の経済支援（JASSO奨学金、奨励奨学金）の対象者発表

**5月14日(木)15:00**

kibaco「海外留学情報」のお知らせへの掲示にて発表する。

派遣学生として決定以後の連絡は、kibaco「海外短期研修派遣学生用ページ」で行う。国際課にて参加学生を当該kibacoに登録する。

また、発表時に、奨励奨学金（家計基準該当者対象）における家計基準の確認に要する書類の提出についても併せて案内するため、指定した期日までに提出すること。

(4) 奨励奨学金区分別対象者の発表（成績優秀者／成績優秀かつ家計基準該当者）

6月30日(火)

対象者に対してのみ6月30日(火)中にkibacoメッセージにて通知する。

(5) 応募方法

応募希望者は、TMU IDでログインのうえ以下の応募フォームにアクセスし、必要事項を入力し、同意書等の応募書類をアップロードの上、応募受付期間内に送信すること。

URL: <https://forms.office.com/r/NbPEu6avM9>

QRコード:



応募書類の各様式を含む募集要項は、kibaco「海外留学情報」及び国際センター・国際課ホームページの”研修先一覧”のページからダウンロードすることができる。

URL: [https://www.ic.tmu.ac.jp/study\\_overseas/list\\_for\\_training.html](https://www.ic.tmu.ac.jp/study_overseas/list_for_training.html)

応募書類	注意事項
1. 証明写真	スマホでの撮影可(4x3の比率になるように調整してください)。
2. 同意書【様式1】	各項目をよく読み、全ての項目にチェック(✓)をしてから署名すること。 保証人は、入学時に申請した人物と同じ人物とすること。
3. 健康状況申告書【様式2】	各項目の記入及び項目へのチェックをして提出すること。渡航にあたり健康上不安がある場合等には事前に医師に相談、確認のうえ応募すること。 (万一、提出された健康状況申告書に重大な不安要素等がある際には決定取消となる場合もあり、その時点で払込済の旅費その他に発生する旅行代金のキャンセル料等は学生の自己負担となる)。
4. 学生証の写し	表面のみ
5. パスポートの顔写真付きページのコピー	<u>有効期限が2027年1月以降(タイ語学・文化研修希望者は2027年4月以降)</u> になっているか確認すること。 パスポート未取得、もしくは有効期限が上述の期間より短い場合は、 <b>参加学生として決定次第、直ちに発給もしくは更新の手続きを進めること。</b> ※パスポートの発給・更新には時間がかかるため、注意すること!
<b>追加の経済支援を希望する学生のみ</b>	
6. 成績評価係数計算シート【様式3】	募集要項とともに掲載しているエクセルファイルに記載された手順に沿って、必要事項を記入すること。
7. 成績通知書等	<b>【学部1年生、本年度より本学に所属する大学院1年生】</b> 様式3の計算の元となる高等学校、前所属大学等における「成績証明書」等を提出すること。 <b>【学部2～4年生、大学院生】</b> 様式3の計算の元となる前年度の成績(1年分)のみを抽出した「成績通知書」を提出すること。
8. スカラネット画面の写し	<b>【JASSO奨学金の受給学生のみ】</b> 最新の奨学金情報の「状態」と「支援区分」がわかるスカラネット・パーソナル(PS)画面のキャプチャを提出すること。
<b>東京都立大学海外短期留学奨励奨学金(成績優秀かつ家計基準該当者対象)を希望する学生のみ</b> 5月14日(木)15:00の奨励奨学金の対象者発表時、提出期日・提出方法を併せて案内する。2025年度後期の都立大授業料減免制度の対象者である学生は4(2)②「家計基準及び確認方法」に記載のとおり減免の事由によって書類の提出要否が異なるため、提出が必要となる場合には事前に書類を準備すること。	
9. 生計維持者申告書(様式R)	募集要項とともに掲載しているエクセルファイルに、必要事項を記入すること。
10. 所得・課税(非課税)証明書(写し可)	2025年度(2024年分)の証明書(写し)を提出すること。 「合計所得金額(無収入の場合、0円と記載のあるもの)」が記載された証明書(写し)に限る。 生計維持者が海外勤務のため証明書を提出できない場合等、応募前に国際課に相談すること。
11. その他	独立生計者である大学院生等の場合は「独立生計者 収入・支出確認書(様式R-2)」、父母と死別している等の場合は事実関係が確認できる書類の提出を求める場合があるため、応募前に国際課へ相談すること。

(6) 応募書類入力及び提出にかかる注意

- ①希望する研修が複数ある場合は、フォーム上で希望順位を入力すること。

②今回提出する情報は、派遣先大学への申込手続き等にも使用される。各自、自分の回答を確認できるよう、応募フォームの入力後、必ず回答をダウンロードしておくこと。やむを得ず、提出した応募情報を訂正する場合は、国際課まで連絡すること。

(7) 受験番号の通知

応募した学生には、応募フォーム提出後1週間以内に、メールにて受験番号を通知する。フォーム提出後、1週間以上経っても受験番号通知が届かない場合は、国際課まで問い合わせること。

(8) 参加学生及び各種の追加支援対象者の決定

①以下の手順にて、抽選によって参加学生を決定する。

(ア)各研修において、以下の条件を満たす応募者を抽出し、抽選によって参加学生を決定する。

・その研修を第1希望としている。

・国費外国人留学生及び東京グローバルパートナー奨学金プログラムにて受入中の外国人留学生ではない。

・過去に実施した海外短期研修に参加したことがない。

(イ)さらに参加学生枠が残る場合は、第2希望以降の学生を、同様の手順で抽選する。

(ウ)さらに参加学生枠が残る場合は、以下に該当する学生について、第1希望から順に抽選を行う。

・国費外国人留学生及び東京グローバルパートナー奨学金プログラムにて受入中の外国人留学生である。

・過去に実施した海外短期研修に参加したことがある。

※各手順において、参加学生が全て決定した研修については、以降の手順は実施しない。

②手順①にて決定された参加学生の中から、追加の経済支援対象者を決定する。

〈奨励奨学金〉

(ア)奨励奨学金に応募する学生のうち、提出された成績の高い者から順に、対象者への支援金額合計が想定給付総額を超えるまで、奨励奨学金の対象者として決定する。

〈JASSO奨学金〉

(イ)JASSO奨学金に応募する学生のうち、奨励奨学金の対象者に該当しない学生を抽出する。

(ウ)抽出した学生を、提出された成績の高い者から順に、14名を上限にJASSO奨学金の対象者として決定する。なお、残り枠に対し同率の成績の学生が複数名いた場合は、抽選で対象者を決定する。

③手順②にて追加の経済支援対象者として決定されなかった参加学生のうち、追加の経済支援を受けられない場合には本研修への参加を希望しない者については、参加学生としての決定を取り消し、空いた参加学生枠について、手順①に倣って参加学生を決定する。

さらに、追加の経済支援枠や想定給付総額に余剰がある場合には、手順②に倣って追加の経済支援対象者として決定する。

④奨励奨学金の対象者から、以下の手順にて奨励奨学金(成績優秀かつ家計基準該当者対象)の対象者を決定する。

(ア)家計基準を満たす学生を抽出する。

(イ)抽出した学生を、提出された成績の高い者から順に、対象者への支援金額合計が想定給付総額を超えるまで、奨励奨学金(成績優秀かつ家計基準該当者対象)の対象者として決定する。

(9) 単位認定

・英語研修については、全学共通科目のキャリア教育科目「海外短期異文化研修(英語)」2単位を取得できる。応募時のフォームで履修希望の設問があるので、回答すること。なお、JASSO奨学金に応募する学生は、参加決定後に本科目2単位を必ず取得する必要がある。

・英語以外の研修(オーストリア、フランス、台湾語学・文化研修)については、人文社会学部専門教育科目「異文化研修(対象言語)」2単位(他学部の学生も取得可)を取得できる。単位申請・認定に係る詳細は、参加決定後の研修別オリエンテーションにて案内がある。

## (10) 参加学生決定後の予定

## ①全ての参加学生

日程	時間	内容	会場
5月18日(月)	12:05~ 12:55	合格者オリエンテーション (研修概要と申込手続きについて)	オンライン (リンクは派遣者用kibacoにて案内)
5月28日(木)~ 7月6日(月)	各自	研修前BEVI(効果測定)の受験	各自実施
6月中	12:10~ 12:50	異文化理解講座	オンライン (リンクは派遣者用kibacoにて案内)
7月中	12:05~ 12:55	外務省特別講演会	オンライン (リンクは派遣者用kibacoにて案内)
7月21日(火)	18:00~ 19:30	出発前オリエンテーション (渡航関連諸注意等について)	国際交流会館 大会議室
8~9月現地研修			
9月18日(金)~ 10月2日(金)	各自	研修後BEVI(効果測定)の受験	各自実施
9月30日(水)	各自	報告書とアンケートの提出締切	kibacoの課題にアップロード
10月末	—	経済支援金の支給	—

## ② 英語による語学・文化研修の参加学生

日程	時間	内容	会場
5月28日(木)	18:00~ 19:30	事前授業①	6号館401教室
6月1日(月)~ 6月12日(金)	各自	研修前英語能力測定試験	各自実施
6月9日(火)	18:00~ 19:30	事前授業②	1号館102教室
7月2日(木)	18:00~ 19:30	事前授業③	6号館401教室
9月18日(金)~ 10月2日(金)	各自	研修後英語能力測定試験	各自実施
9月30日(水)	14:00~ 16:00	事後授業	6号館401教室

## ③ オーストリア語学・文化研修の参加学生

日程	時間	内容	会場
5月29日(金)	12:10~ 13:00	異文化研修(独文)ガイダンス	5号館653教室
7月17日(金)	12:10~ 13:00	異文化研修(独文)事前研修	5号館653教室
9月30日(水)	14:00~ 16:00	フィードバックミーティング	6号館402教室

## ④ フランス語学・文化研修の参加学生

日程	時間	内容	会場
5月27日(水)	12:10~ 12:50	異文化研修(仏文)ガイダンス	5号館504仏文演習室
6月24日(水)	12:10~ 12:50	異文化研修(仏文)個別検討会	5号館504仏文演習室
9月30日(水)	14:00~ 16:00	フィードバックミーティング	6号館402教室

⑤ 台湾語学・文化研修の参加学生

日程	時間	内容	会場
5月28日(木)	18:00～ 19:30	異文化研修(中文)ガイダンス	5号館314演習室
7月2日(木)	18:00～ 19:30	異文化研修(中文)事前研修	5号館314演習室又はオンライン
9月30日(水)	14:00～ 16:00	フィードバックミーティング	6号館402教室

(11) 応募にあたっての注意

- ① 研修費用は、参加学生数の増減、為替レートの変動等により変更される場合がある。
- ② 必ず保証人の同意を得たうえで同意書を提出すること。
- ③ 本プログラムは研修であり、旅行ではないことを理解すること。参加学生決定後の各派遣先への申込手続き、費用の支払い、必要となる査証の手配等は個人で実施することとなる。
- ④ 応募資格について確認が必要な場合は、事前に海外留学相談室または国際課に相談すること。
- ⑤ 障がい等を有する等、研修参加にあたり特別な配慮を希望する者は、4月24日(金)までに国際課(南大沢キャンパス)に相談すること。以降の申し出については、原則対応ができない。
- ⑥ 参加学生に決定した後は、原則として辞退することはできない。現地派遣研修が危険情報レベルの上昇等の理由により実施できず、オンラインプログラムに切り替わった場合も同様とする。
- ⑦ 派遣プログラムについては、国際情勢の悪化、疫病、自然災害、大規模な事故等の不測事態の発生または治安の悪化や危険情報の更新等により、研修前または研修中に、中止(途中帰国)を決定する場合がある。時期によっては、既に支払が発生している費用については、返金ができない可能性があることを理解した上で応募すること。また、万一の際は大学の決定及び指示に従うこと。
- ⑧ 現地派遣の場合、病気・事故・事件等の万一の場合に備え、派遣全期間(自宅出発日から帰宅日まで)について、本学の指定する保険会社及び補償内容の「海外旅行保険」と、本学の指定する「海外危機管理システム」に加入すること。この加入費用(20,000円程度)は自己負担となる。また、海外旅行保険が研修先の指定する補償要件を満たさない場合、研修先が指定する保険にも別途加入する必要がある。
- ⑨ 本研修は長期休業中の日程となるため、次学期の授業開始日及びガイダンス等の日程を確認しておくこと。また、入国条件や検疫体制、水際対策等の変更により、隔離等が発生する可能性を考慮し、授業等を欠席せざるを得ない場合があることを理解すること。
- ⑩ 参加学生は、研修の実施期間が、授業及び試験等、自身の学事日程に重なることがないよう、応募前によく確認すること。応募後に学事日程と重なることが判明した場合は、学事日程を優先すること。それにより、プログラムに参加できないことが判明した場合でも、返金はない。
- ⑪ やむを得ない事由(自己都合)で辞退が認められた場合でも、研修先のキャンセルポリシー等により、既に支払が発生している費用については返金ができない可能性がある。
- ⑫ 参加学生は、対象となる全てのオリエンテーション、効果測定やフィードバックミーティング等に参加すること。授業などのスケジュールと重なる場合には、必ず国際課へ事前に連絡すること。
- ⑬ 応募者多数の場合、以下に該当しない学生が優先される。
  - ・国費外国人留学生
  - ・東京グローバルパートナー奨学金プログラムにて受入中の外国人留学生
  - ・過去に実施した海外短期研修(春期・夏期)に参加した学生

【お問合せ先】

国際課(南大沢キャンパス)短期研修担当  
 月～金 9:00 - 17:00(12:30 - 13:30を除く)  
 Email: [shortdoc@jmi.tmu.ac.jp](mailto:shortdoc@jmi.tmu.ac.jp)

## 同意書

東京都立大学 学長 殿

私は、以下の全事項について内容を十分に理解し、同意した上で2026年度夏期海外短期研修に応募いたします。

\_\_\_\_年 \_\_\_\_月 \_\_\_\_日

学修番号 \_\_\_\_\_ 学生署名 \_\_\_\_\_ (自署)

## 各研修の希望順位

- |                  |     |                  |     |
|------------------|-----|------------------|-----|
| ①アメリカ語学・文化研修-UCR | ( ) | ②アメリカ語学・文化研修-MIT | ( ) |
| ③イギリス語学・文化研修     | ( ) | ④カナダ語学・文化研修      | ( ) |
| ⑤タイ語学・文化研修       | ( ) | ⑥オーストリア語学・文化研修   | ( ) |
| ⑦フランス語学・文化研修     | ( ) | ⑧台湾語学・文化研修       | ( ) |

保証人は、本同意書内の記載事項に同意し、また学生本人が同意事項を遵守することを保証いたします。

保証人署名 \_\_\_\_\_ (学生との関係: \_\_\_\_\_)(自署)

内容を十分に理解し、同意した項目について、応募者本人が、ボックスにチェック(✓)を記入すること。

## &lt;参加申込書提出前に留意すべきこと&gt;

- 募者及び保証人は、共に募集要項を熟読し理解した上で、本研修に応募している。
- 参加学生の決定は、本学が定める方法により本学が行うことを理解している。
- 応募者は、海外短期研修に係る費用や支払期限について十分理解し、保証人等費用負担者の了解を事前に得た上で応募している。
- 応募者は、参加学生として決定後、原則として研修の辞退は認められず、また研修がオンライン実施となった場合でも同様であることを理解している。
- 参加学生としての責務を怠った、または参加学生として適当でないと学長が認めた場合には、経済支援の支給を取り消す場合があり、既に支払った旅費等については払い戻しが不可となることを理解している。
- 本学の研修運営、広報等の情報共有のため、研修中の学修や生活情報を本学へ提供し、留学イベント及び留学冊子等において、自身の体験を伝える等の協力ができる。
- 研修先での成績や語学試験のスコア等を、本学が研修先や実施機関から入手することに同意している。

- 研修に係る研修参加費用の徴収、その他事務手続きを本学が指定する旅行代理店(以下、代理店という)が行う場合があることを理解している。
- 本学が、研修実施及び緊急時の対応に必要な範囲で、研修先や代理店等へ個人情報を提供することに同意している。
- 危機管理及び感染症対策を怠らず参加する意志をもち、研修に参加することができる。
- 派遣決定から研修修了までの各時点において、渡航先国または日本の方針により必要となる手続き等については各自で行い(費用本人負担)、その手続きや必要書類の提出遅れ、未提出等により発生するキャンセル料等について、自己負担となることを理解している。

#### <参加決定後からプログラム開始までに留意すべきこと>

- 海外短期研修参加にあたり、出席が義務付けられているオリエンテーションや説明会、各種効果測定等は、全て参加必須であることを理解している。
- ※欠席は、正規授業への出席等やむを得ない事由以外は原則認めない。無届の遅刻や欠席があった場合は、経済支援を支給しない場合がある。
- 研修参加に必要な諸手続き(研修先に提出する各種書類の作成、参加費用の支払等)は、自らの責任において行う。
  - 各種提出物や申込み等の期限を厳守し、国際課からの連絡については、迅速に確認する。
  - やむを得ない事由により、プログラムへの途中参加や参加のキャンセル等が発生した場合であっても、払い戻しができないことを理解している。

#### <プログラム開始後に留意すべきこと>

- 国際情勢の悪化、疫病、自然災害、大規模な事故等の不測事態の発生または治安の悪化や危険情報の更新等により、研修前または研修中に、中止(途中帰国)を決定する場合があります。既に支払が発生している費用については、返金ができない可能性があることを理解し、万一の際は大学の決定及び指示に従うことができる。
- 本研修は長期休業中の日程となるため、次学期の授業開始日及びガイダンス等の日程を確認する。また、入国条件や検疫体制、水際対策等の変更により、隔離等が発生する可能性を考慮し、授業等を欠席せざるを得ない場合があることを理解している。
- 研修中は、本学の学生として責任ある行動をし、研修先での学業に精力的に取り組む。
- 研修終了後、各種提出物の提出、各種効果測定の実験、出席が義務付けられているフィードバックミーティング等へ出席する。



## 2026年度夏期海外短期研修 成績評価係数計算シート

学修番号		学生氏名	
学部生		学部	学科 年
大学院生		研究科	博士前期 <input type="checkbox"/> 年 博士後期 <input type="checkbox"/>

**学部2～4年生、大学院生**

## 【成績評価係数の計算手順】

1. Campus Square for WEBから、前年度の成績のみを抽出した「成績通知書」を出力してください。
2. 「成績通知書」に記載の「成績」ごとに、「単位数」を記載してください。

成績	5	4	3	2	1	0	合/否
単位数							

## ※注意事項※

- ①前年度の成績のみを記載すること。
  - ②単位数を記載すること。**※科目数ではありません！**
  - ③合否による評価がない場合には、「合/否」欄は空欄で構いません。
3. 成績評価係数が表示されていることを確認してください。  
各奨学金の「応募可否」が「非」の場合は、該当の奨学金への応募はできません。

成績評価係数	JASSO奨学金 応募可否	奨励奨学金 応募可否

※自動計算のため、表示された数字は編集しないこと。

**学部1年生、本年度より本学に所属する大学院1年生**

## 【評定平均値の計算手順】

1. 高等学校、前所属大学等における全履修科目の評定が記載された「成績証明書」等を用意してください。
2. 「成績証明書」等に記載の「全履修科目数」及び「5段階評定の合計」を記載してください。

全履修科目数	5段階評定の合計

3. 成績評価係数が表示されていることを確認してください。  
各奨学金の「応募可否」が「非」の場合は、該当の奨学金への応募はできません。

評定平均値	JASSO奨学金 応募可否	奨励奨学金 応募可否

※自動計算のため、表示された数字は編集しないこと。

入力後、本Excelを保存し、成績通知書又は成績証明書等と併せて応募フォームに提出してください。

本様式において入力不備や不審な点が確認された場合は、経済支援追加枠への応募を取り消します。

# Program Information Sheet

派遣先大学からの情報をまとめたシートです。

プログラムの詳細は、本シートにて提供されている情報及びリンク先をご確認ください。

ご不明な点は、本シートに記載のお問い合わせ先、もしくは、国際課<[shortdoc@jmj.tmu.ac.jp](mailto:shortdoc@jmj.tmu.ac.jp)>へご連絡ください。

1. 基本情報	
研修名	アメリカ語学・文化研修（英語）
大学名	University of California Riverside, Extension
プログラム名	Short-term culture and language (CAL)
プログラム名の概要	Join us in sunny Southern California for a culture and language experience. Expand your mind, increase your global awareness, and build a meaningful intercultural understanding. The experience will improve your chances for academic, educational, and professional success, as you become more adept in the English language with a world-minded view.
プログラムについてのウェブサイト	Short-Term Culture and Language
スケジュール例	Classes take place Monday to Friday, 9am – 13pm Cultural skills workshops, campus activities, local cultural visits, and dedicated study sessions in the afternoons
滞在先	Homestay ※状況により、同じホストファミリー宅に他の参加者と一緒に滞在していただく場合があります。
問い合わせ先	<a href="mailto:jason.daily@outlook.com">jason.daily@outlook.com</a>
2. 今期のプログラムに関する情報	
プログラム期間	August 17th - September 11th
現地住居到着日	Saturday before the program starts
プログラム費用	2280 USD -tuition fee: 1,700 USD -Application: 200 USD -Student Services: 120 USD -Health Insurance: 65 USD per week
住居費用	1848 USD -Application Fee: \$300 -Security deposit: \$0 (waived) -Housing Fee: \$1,548 for private room stay, two meals a day (breakfast & dinner), and daily transportation to and from UCR (with host families located close to campus).
必要となるVISA・査証	For Japanese passport holders, students may typically participate under ESTA (Visa Waiver Program)
支払方法	Credit card (VISA);Credit card (Master);Bank transfer;
申込期限	確認中
支払期限	確認中
3. 国際センター・国際課からの追加情報	
研修の目的	本研修は、英語力の向上に加え、派遣先でのホームステイ及び文化授業等を通して、異文化理解を深めることを目的としている。
期待する研修の効果	アメリカの多文化社会に身を置き、グローバルな視野を広げると共に、現地と日本の文化・社会の違いやそれぞれの良さを理解することを期待する。

渡航費 (団体手配が可能な場合)	約31万円 (参加者が6名以上の場合)
渡航・帰国予定	往路：8月15日 DL008便 復路：9月12日 DL007便 (翌13日日本着)
その他	Transportation: \$650 each way ※空港⇄ホームステイ先までの移動費用の総額です。参加人数で割ります。

# Program Information Sheet

派遣先大学からの情報をまとめたシートです。

プログラムの詳細は、本シートにて提供されている情報及びリンク先をご確認ください。

ご不明な点は、本シートに記載のお問い合わせ先、もしくは、国際課<shortdoc@jmj.tmu.ac.jp>へご連絡ください。

1. 基本情報	
研修名	アメリカ語学・文化研修（英語）
大学名	Massachusetts Institute of Technology (MIT)
プログラム名	BlendED AI+X Programs
プログラム名の概要	<a href="https://www.blendedlearn.org/learn-xpro-mit-edu">https://www.blendedlearn.org/learn-xpro-mit-edu</a>
プログラムについてのウェブサイト	<a href="https://www.blendedlearn.org/learn-xpro-mit-edu">https://www.blendedlearn.org/learn-xpro-mit-edu</a>
スケジュール例	<a href="https://blendedlearn.org/on-campus">https://blendedlearn.org/on-campus</a>
滞在先	University-affiliated or partner housing near the MIT campus
問い合わせ先	<a href="https://www.blendedlearn.org/learn-xpro-mit-edu">https://www.blendedlearn.org/learn-xpro-mit-edu</a>
2. 今期のプログラムに関する情報	
プログラム期間	August 16 – August 27, 2026
現地住居到着日	Aug 15th
プログラム費用	USD \$6,290 This fee covers the full academic program, including: - MIT-certified online lecture modules - Project-based learning and academic supervision - The on-campus academic program component
住居費用	Estimated cost: USD 100 per night for shared two-bedroom accommodation. • The final housing arrangement (shared vs. single room), and • The exact cost will depend on availability and the housing option selected at the time of booking.
必要となるVISA・査証	For Japanese passport holders, students may typically participate under ESTA (Visa Waiver Program)
支払方法	Online within Student's own learning platform
申込期限	May 31th
支払期限	Jun 30th
3. 国際センター・国際課からの追加情報	
研修の目的	本研修は、6か月のオンラインコース（参加自由）+ 2週間の現地プログラムを通して、英語による特別科目の受講やリサーチワーク及びディスカッションを行うプログラムである。現地プログラムでは、特別科目に加え、国際色豊かな留学生と現地学生と協働するワークショップやフィールドトリップ等も用意されており、国際交流の輪を広げながら、英語の実用的な運用能力及び異文化理解力を更に高めることができる。
期待する研修の効果	英語を学ぶのではなく、英語を学習のための言語として使用するプログラムであり、現地学生及び留学生との協働や交流を通して、海外大学での学習や研究に必要なスキルや、異なる文化圏からの学生との交流におけるスキルを身につけることを期待する。
渡航費 (団体手配が可能な場合)	-
渡航・帰国予定	本研修は航空券の団体手配ができないため、以下の便を個人手配することとなる。 * 国際課から案内があるまで、手配はしないこと。 往路：8月15日 JL008便 復路：8月27日 JL007便（翌28日日本着） (3月11日時点：約30万円)
その他	6か月のオンラインコースの受講は任意だが、受講する科目や受講数、成績等により、現地大学からのRecommendation letterを発行してもらうことができる。専攻による受講制限はなし。 <b>【注意】参加学生として決定後、受入大学によるオンライン面接を受ける必要がある。面接結果後の申込手続等について国際課は対応しないため、すべて各自で手続きを行うこと。</b>

# Program Information Sheet

派遣先大学からの情報をまとめたシートです。

プログラムの詳細は、本シートにて提供されている情報及びリンク先をご確認ください。

ご不明な点は、本シートに記載のお問い合わせ先、もしくは、国際課<[shortdoc@jmj.tmu.ac.jp](mailto:shortdoc@jmj.tmu.ac.jp)>へご連絡ください。

1. 基本情報	
研修名	イギリス語学・文化研修
大学名	SOAS University of London
プログラム名	International Summer Programme
プログラム名の概要	<p>If you are an international student and want to study academic English or have the chance to study a range of subjects, then come to SOAS, University of London in the centre of London. SOAS offers a range of 3 and 6-week summer courses for English language development and introductions to academic subjects too. These courses combine academic study and English development in an interactive way and provide a great introduction to studying at an English-speaking university.</p> <p>Our International Summer Programme takes place on the main SOAS campus in central London, giving students from around the world the opportunity to experience campus life in Bloomsbury while making the most of everything that a major capital city like London has to offer.</p> <p>As well as English Language Skills courses, students can study academic subject courses like: Media and Communications, Politics / International Relations,</p> <p>There is no fixed English requirement, but we recommend that students choosing the English Language Skills course have a minimum level lower intermediate English (4.5 IELTS or equivalent) and for Academic Subject Courses they have at least an intermediate level of English (5.5 IELTS or equivalent). Other minimum English qualifications we'd recommend are TOEIC 500 and EIKEN Grade 2.</p>
プログラムについてのウェブサイト	<a href="https://www.soas.ac.uk/international-summer-programme-english-language">https://www.soas.ac.uk/international-summer-programme-english-language</a>
スケジュール例	<p>Students normally study 18-20 hours a week, with around 4 hours of classes per day. 10.00-12.00 and 13.00 - 15.00 (or 14.15 to 16.15 some days)</p> <p>For English Language Skills classes, there are literacy (reading and writing) classes in the morning and oracy (speaking and listening) classes in the afternoon.</p> <p>For academic subject classes, students have two lectures per week with linked lecture previews, reviews, case studies and tutorial seminars. Each week there are additional sessions focused on the students' project work. Students also have study trip to relevant locations in London - art galleries, museums, markets, etc</p>
滞在先	<p>Dinwiddy House (a residence used by SOAS undergraduate students during the academic year)</p> <p>-Located in the King's Cross area</p> <p>-Approximately a 20-minute walk north-east of the Russell Square campus</p>
問い合わせ先	<a href="mailto:summer@soas.ac.uk">summer@soas.ac.uk</a>
2. 今期のプログラムに関する情報	
プログラム期間	Block 3: 24th August - 11th September 2026
現地住居到着日	The day before the course starts.
プログラム費用	£2,079
住居費用	£1,170 (£58.50 per night)

必要となるVISA・査証	ETA
支払方法	Credit card (VISA);Credit card (Master); bank transfer; Flywire
申込期限	5 weeks before the start of each course.
支払期限	A month before the start of each course
3. 国際センター・国際課からの追加情報	
研修の目的	本研修は、英語によるアカデミックスキル能力を高め、グローバルな視野とグローバル社会への適応力を養うことを目的としたプログラムである。 英語を学ぶコース、メディアや国際関係論等の正規コースの計3つが用意されており、その1つのコースを選択する。選択したコース及び国際色豊かな学生寮での生活を通じて、語学力の向上だけでなく、日本以外の地で専門分野について学び、異文化理解力と、多角的な視野を養うことができる。
期待する研修の効果	アカデミック英語について、特定の分野におけるスキルアップを図り、英語運用能力の更なる向上や、将来的に中・長期の留学に必要な語学能力を習得することを期待する。
渡航費 (団体手配が可能な場合)	約33万円（参加者が10名以上の場合） *空港送迎を含む
渡航・帰国予定	往路：2026年8月22日 SQ635便→8月23日SQ308便 復路：2026年9月12日 SQ317便→9月13日SQ012便 (シンガポール経由)
その他	応募人数が航空券の団体手配可能人数を下回る場合、航空券は個人手配することとなる。 *国際課から案内があるまで、手配はしないこと。

# Program Information Sheet

派遣先大学からの情報をまとめたシートです。

プログラムの詳細は、本シートにて提供されている情報及びリンク先をご確認ください。

ご不明な点は、本シートに記載のお問い合わせ先、もしくは、国際課<[shortdoc@jmq.tmu.ac.jp](mailto:shortdoc@jmq.tmu.ac.jp)>へご連絡ください。

1. 基本情報	
研修名	カナダ語学・文化研修（英語）
大学名	Renison University College
プログラム名	General English at Renison (GEAR)
プログラム名の概要	The General English at Renison (GEAR) program is a 4-week (96 total hours) English language program at Renison University College. It is targeted towards university students studying in any field (i.e. it is not specific to a particular discipline). The goals of the program are to help students develop their language skills, improve their written and spoken confidence in English, and improve their knowledge of local and Canadian culture. The program also includes a variety of evening and weekend optional activities and excursions that complement the in-class programming.
プログラムについてのウェブサイト	<a href="https://uwaterloo.ca/renison-international-programs/programs/general-english">https://uwaterloo.ca/renison-international-programs/programs/general-english</a>
スケジュール例	SAMPLE Monday: 9:00 - 12:00 am (Cultural Studies); 1:00 - 3:00 pm (Presentation Skills) Tuesday: 9:00 - 10:30 am (Integrated Skills); 10:30 - 12:00 pm (Cultural Studies); 1:00 - 3:00 pm (Presentation Skills) Wednesday: 9:00 am - 12:00 pm (Listening and Speaking); 1:00 - 3:00 pm (Integrated Skills) Thursday: 9:00 am - 11:30 pm (Integrated Skills); 1:00 - 3:00 pm (Presentation Skills) Friday: 9:00 am - 12:00 pm (Listening and Speaking); 1:00 - 2:30 pm (Cultural Studies)
滞在先	Homestay ※状況により、同じホストファミリー宅に他の参加者と一緒に滞在していただく場合があります。
問い合わせ先	Keely Cook for fee or registration inquiries related to homestay ( <a href="mailto:keely@uwaterloo.ca">keely@uwaterloo.ca</a> ); Laura Mutton for homestay inquiries during the program ( <a href="mailto:laura.mutton@uwaterloo.ca">laura.mutton@uwaterloo.ca</a> )
2. 今期のプログラムに関する情報	
プログラム期間	Monday, August 31 - Friday, September 25, 2026
現地住居到着日	Sunday, August 30, 2026
プログラム費用	Program fees include: \$1428 tuition(\$1785 before discount); \$85 student services fee; \$66 estimated health insurance fee; \$180 estimated round-trip airport transportation fee. Additional fees (typically \$20 - \$50 per trip) will apply for optional trips and excursions - students can pay for optional trips during the program.
住居費用	Homestay fees: \$1900 estimated 4-week homestay fees (up to 28 nights, 3 meals per day); Local bus pass fee: \$110 (1-month pass for Grand River Transit)
必要となるVISA・査証	eTA
支払方法	Credit card (VISA);Credit card (Master);Credit card (American Express);Convera GlobalPay ( <a href="https://students.convera.com/#!/landing">https://students.convera.com/#!/landing</a> );
申込期限	June 30, 2026 - this is a suggested deadline (Renison is flexible on the deadline). If a student needs to apply for a Canadian visa based on their country of citizenship, then the visa processing time needs to be taken into consideration for the application deadline. To check visa processing times: <a href="https://www.canada.ca/en/immigration-refugees-citizenship/services/application/check-processing-times.html">https://www.canada.ca/en/immigration-refugees-citizenship/services/application/check-processing-times.html</a>
支払期限	Friday, July 31, 2026

3. 国際センター・国際課からの追加情報	
研修の目的	本研修は、英語によるコミュニケーション能力を磨き、グローバルな視野とグローバル社会への適応力を養うことを目的としたプログラムである。週5日ほど現地大学から提供される授業外のアクティビティやフィールドトリップ等を通して、カナダの歴史や文化を学ぶことにも重点を置いている。
期待する研修の効果	レベルにより学習目標（レベル1-5：英語学習の基礎となる4技能の向上。レベル6-9：大学入学準備講座）が設定されており、集中的な英語クラスを通し英語運用能力の更なる向上や、将来的に中・長期の留学に必要な語学能力を習得することを期待する。また、カナダの文化・歴史等についても学ぶ。
渡航費 (団体手配が可能な場合)	約32万円（参加者が20名以上の場合） *空港送迎を含む
渡航・帰国予定	往路：8月30日 AC002便 復路：9月26日 AC001便（翌27日日本着）
その他	応募人数が航空券の団体手配可能人数を下回る場合、航空券は個人手配することとなる。 *国際課から案内があるまで、手配はしないこと。

# Program Information Sheet

派遣先大学からの情報をまとめたシートです。

プログラムの詳細は、本シートにて提供されている情報及びリンク先をご確認ください。

ご不明な点は、本シートに記載のお問い合わせ先、もしくは、国際課<shortdoc@jmj.tmu.ac.jp>へご連絡ください。

1. 基本情報	
研修名	タイ語学・文化研修（英語）
大学名	Mahidol University International College
プログラム名	MUIC Tailor-Made Program
プログラム名の概要	<p>This 2-week program provides students and participants opportunities to gain knowledge while experiencing Thai culture in a short period. Spending one term abroad for wider experiences and greater opportunities in life may be an impossible goal for many students, but what if you can get those experiences you dream of in just 2 weeks? Throughout the year, activities in diverse fields with extra hours of real cultural life are designed and developed to provide you with well-rounded experiences.</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• Instructors are native speakers.</li><li>• This program will be held jointly with students from Chiba University.</li><li>• Class placement will be based on the English score participants submit in advance.</li><li>• It is highly recommended that participants have a TOEIC score equivalent to 450 or higher.</li></ul>
プログラムについてのウェブサイト	<a href="https://muic.mahidol.ac.th/en/study-at-muic/short-courses-training/muic-tailor-made-program">https://muic.mahidol.ac.th/en/study-at-muic/short-courses-training/muic-tailor-made-program</a>
スケジュール例	<p>Classes take place Monday to Friday (3 - 6 hours/day)</p> <p>Cultural activities and local cultural visits will be provided on weekends.</p>
滞在先	Apartments or hotels near the campus
問い合わせ先	icshortterm@mahidol.ac.th
2. 今期のプログラムに関する情報	
プログラム期間	2 weeks (Aug 30th - Sep 12)
現地住居到着日	Aug 30th
プログラム費用	THB 29,500
住居費用	THB 6500
必要となるVISA・査証	TDAC Thailand Digital Arrival Card
支払方法	For advance payment:Bank transferFor payment on site:Credit card or Cash
申込期限	Jun 30th
支払期限	Jul 31th
3. 国際センター・国際課からの追加情報	
研修の目的	本研修は、英語によるコミュニケーション能力を磨き、グローバルな視野とグローバル社会への適応力を養うことを目的としたプログラムである。コーススケジュールにフィールドトリップや異文化交流の時間が設けられており、英語能力だけでなく、タイの歴史や文化を学び、異文化適応力を養うことにも重点を置いている。
期待する研修の効果	英語運用能力の更なる向上や、将来的に中・長期の留学に必要な語学能力を習得することを期待する。また、タイの文化・歴史等についても学び、異文化と実際に触れ合うことで、異文化適応力の向上を図る。
渡航費 (団体手配が可能な場合)	約20万円（参加者が20名以上の場合） *空港送迎を含む
渡航・帰国予定	往路：8月30日 JL031便 復路：9月12日 JL034便（翌13日日本着）
その他	応募人数が航空券の団体手配可能人数を下回る場合、航空券は個人手配することとなる。 *国際課から案内があるまで、手配はしないこと。

# Program Information Sheet

派遣先大学からの情報をまとめたシートです。

プログラムの詳細は、本シートにて提供されている情報及びリンク先をご確認ください。

ご不明な点は、本シートに記載のお問い合わせ先、もしくは、国際課<shortdoc@jmj.tmu.ac.jp>へご連絡ください。

1. 基本情報	
研修名	オーストリア語学・文化研修
大学名	University of Vienna
プログラム名	Summer Intensive Courses
プログラム名の概要	<p>We have been welcoming people from all over the world to the Summer Intensive Courses for German at the Language Center of the University of Vienna for more than 100 years. The international atmosphere mixed with the flair of the most livable city in the world provides the best basis for making friends and enjoying learning the language.</p> <p>In our German courses, you can start learning German as a beginner or build up on existing skills. Meticulous placement tests before the start of the course ensure that you find the right course at a proficiency level within the range from A1 to C2.</p>
プログラムについてのウェブサイト	<a href="https://sprachenzentrum.univie.ac.at/en/german-courses/summer-intensive-courses/">https://sprachenzentrum.univie.ac.at/en/german-courses/summer-intensive-courses/</a>
スケジュール例	<p>Duration: 3 weeks, 56 teaching units Intensity: 5x/week, 4 units/day 1 teaching unit = 45 minutes</p> <p>Course time: Monday–Friday, mornings The course starts on Tuesday of the first course week.</p>
滞在先	<p>Don Bosco(dormitory) -equipped with private bathroom/toilet.</p>
問い合わせ先	sprachenzentrum@univie.ac.at
2. 今期のプログラムに関する情報	
プログラム期間	<p>Monday, August 31 - Friday, September 18, 2026 -Opening ceremony: Monday, August 31, 4:00 p.m. -classes from 1 Sept.: 9:00 – 12:30 hrs</p>
現地住居到着日	Sunday 30th August 2026 (check-in between 12 noon and 8 p.m.) to Saturday 20 September 2026 (check-out by 9 a.m.)
プログラム費用	EUR 1420
住居費用	Included in the program fee
必要となるVISA・査証	<p>Not needed for Japanese passport holders. Schengen visa would be required for the students from other country.</p>
支払方法	Credit card (VISA);Credit card (Master);
申込期限	確認中
支払期限	確認中

3. 国際センター・国際課からの追加情報	
研修の目的	<p>本研修は、現地でのプログラム、国際色豊かな学生との寮での共同生活や滞在を通し、ドイツ語及びドイツ語圏の文化を学び、その理解を深め、グローバルな視野とグローバル社会への適応力を養うことを目的としたプログラムである。</p> <p>派遣先大学および滞在先がウィーンの中心地に位置しており、現地の音楽や美術、芸術へのアクセスがしやすい環境が用意されている。</p>
期待する研修の効果	<p>ドイツ語初級者から大学入学準備コースまで、初級から中上級のドイツ語能力を持つ学生を対象としたレベル別のクラス編成による授業を世界諸地域から参加する学生とともに受講し、実践的なドイツ語によるコミュニケーション能力を身につけることを期待する。</p>
渡航費 (団体手配が可能な場合)	<p>約40万円（参加者が10名以上の場合）</p> <p>*空港送迎を含む</p>
渡航・帰国予定	<p>往路：8月29日 NH205便</p> <p>復路：9月20日 NH206便（翌21日日本着）</p>
その他	<p>応募人数が航空券の団体手配可能人数を下回る場合、航空券は個人手配することとなる。</p> <p>* 国際課から案内があるまで、手配はしないこと。</p>

# Program Information Sheet

派遣先大学からの情報をまとめたシートです。

プログラムの詳細は、本シートにて提供されている情報及びリンク先をご確認ください。

ご不明な点は、本シートに記載のお問い合わせ先、もしくは、国際課<shortdoc@jmj.tmu.ac.jp>へご連絡ください。

1. 基本情報	
研修名	フランス語学・文化研修
大学名	Lyon Catholic University (UCLy) - French Language and Culture Institute (ILCF)
プログラム名	Intensive Summer French Programme
プログラム名の概要	French Language and Culture 76 hours of French classes (20 hours per week) + cultural activities included in the total cost
プログラムについてのウェブサイト	<a href="https://www.ilcf.net/en/trainings/intensive-summer-courses-july-august-and-september/">https://www.ilcf.net/en/trainings/intensive-summer-courses-july-august-and-september/</a>
スケジュール例	Monday: 8h00-12h00 Tuesday: 8h00-12h00 / 13h00-15h00 Wednesday: cultural activities and excursions Thursday: 8h00-12h00 Friday: 8h00-12h00
滞在先	Michel Ange residence <a href="https://www.gestetud.fr/residence/residence-etudiante-le-michel-ange-lyon-7eme">https://www.gestetud.fr/residence/residence-etudiante-le-michel-ange-lyon-7eme</a>
問い合わせ先	ilcf@univ-catholyon.fr
2. 今期のプログラムに関する情報	
プログラム期間	September: from 2 to 25
現地住居到着日	Possible the first day of the month after prior acceptance from the residence
プログラム費用	930 euros/student (courses and excursions included) + 15 Euros (UCLy civil liability insurance)
住居費用	690 euros per month at UCLy residence (+ 300 euros refundable security guarantee) -the residence is about 10 minutes by tram from ILCF -Fully furnished 16m2 individual studio flat with equipped kitchen area (hot plate, fridge, microwave oven, crockery) and bathroom. A bedding pack is also included.
必要となるVISA・査証	Not needed for Japanese passport holders. Schengen visa would be required for the students from other country.
支払方法	Online by credit card or bank transfer via Flywire
申込期限	It depend on the session. We recommend to confirm application a minimum of 3 months before the beginning of the session.
支払期限	3 weeks before the beginning of the session
3. 国際センター・国際課からの追加情報	
研修の目的	本研修は、言語と文化を結びつけたプログラムを通し、フランス語及びフランス文化を学び、その理解を深め、グローバルな視野とグローバル社会への適応力を養うことを目的としたプログラムである。プログラム内に、テーマ別文化活動(例：地元のベーカリーやチョコレートメーカーへの訪問など)が含まれており、語学を学ぶだけでなく、現地の方々との交流を通して、実践的な語学力と異文化適応力を向上させることができる。
期待する研修の効果	初級から上級まで、レベルごとに学習目標が設定されており、フランス語運用能力の更なる向上や将来的に中・長期の留学に必要な語学能力を取得することを期待する。
渡航費 (団体手配が可能な場合)	約33万円 (参加者が10名以上の場合) * 空港からは研修先スタッフが滞在先まで引率。
渡航・帰国予定	往路：2026年8月31日 TK301便→9月1日TK1807便 復路：2026年9月27日 TK1810便→9月28日TK198便 (イスタンブール経由)
その他	応募人数が航空券の団体手配可能人数を下回る場合、航空券は個人手配することとなる。 * 国際課から案内があるまで、手配はしないこと。

# Program Information Sheet

派遣先大学からの情報をまとめたシートです。

プログラムの詳細は、本シートにて提供されている情報及びリンク先をご確認ください。

ご不明な点は、本シートに記載のお問い合わせ先、もしくは、国際課<shortdoc@jmj.tmu.ac.jp>へご連絡ください。

1. 基本情報	
研修名	台湾語学・文化研修
大学名	National Taiwan Normal University
プログラム名	3 weeks express program
プログラム名の概要	Course theme: 3 Weeks Express Program Target group: 18~75 yrs Total hours: 45 hours of language class including placement test, 5~6 hours of culture class, 6 hours of buddy party and 18 hours of excursions. Students can choose 3 times of culture class and 3 times of excursions. There is no requirement of chinese proficiency.
プログラムについてのウェブサイト	<a href="https://service2.mtc.ntnu.edu.tw/culture/ntnumtc3week/japan/index.php">https://service2.mtc.ntnu.edu.tw/culture/ntnumtc3week/japan/index.php</a>
スケジュール例	<a href="https://service2.mtc.ntnu.edu.tw/culture/ntnumtc3week/japan/summer0.php">https://service2.mtc.ntnu.edu.tw/culture/ntnumtc3week/japan/summer0.php</a>
滞在先	NTNU campus hostel or hotel near the campus
問い合わせ先	studymtc@mtc.ntnu.edu.tw
2. 今期のプログラムに関する情報	
プログラム期間	August 10th-28th, 2026 ※前半の一部が本学の集中授業及び補講期間と重なるため、該当者は遅延参加が可能です。ただしプログラム費用は定額になりますのでご了承ください。
現地住居到着日	August 9th
プログラム費用	39,000 TWD
住居費用	NT\$22,990 per person -NTNU Campus Hostel, Deluxe Room – 2 beds Executive: NT\$2,299 per room per night
必要となるVISA・査証	TWAC Taiwan Arrival Card
支払方法	Credit card (VISA);Credit card (Master);Bank transfer;
申込期限	July 1st, 2026
支払期限	July 1st, 2026
3. 国際センター・国際課からの追加情報	
研修の目的	本研修は、言語と文化を結びつけたプログラムを通し、中国語及び台湾の文化を学びその理解を深め、グローバルな視野とグローバル社会への適応力を養うことを目的としたプログラムである。プログラム内に、フィールドトリップと文化授業が含まれており、研修先での語学力向上だけでなく、現地の文化を実際に体験し学ぶことが可能である。
期待する研修の効果	授業では、「聞く/話す/読む/書く」の4技能をバランスよく身につけるとともに、特に日本では得難い「聞く・話す」に重点を置いた実践的な中国語学習を通し、中国語の運用能力を高める。
渡航費 (団体手配が可能な場合)	—
渡航・帰国予定	本研修は航空券の団体手配ができないため、以下の便を個人手配することとなる。 * 国際課から案内があるまで、手配はしないこと。 往路：8月9日 BR191便 復路：8月29日 BR190便 (3月11日時点：約10万円)
その他	空港から滞在先までは公共交通機関を利用して移動する。